



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成30年6月19日 第21号

発行者：校長 菅野 定行

学校評議員会



〈6月14日応接室〉

第1回学校評議員会あいさつ

こんにちは。評議員の皆さまにおかれましては、大変お忙しいところ、本校学校評議員への就任をご快諾いただき、誠にありがとうございます。また、本日は第1回目の会議にご出席いただきましたこと、重ねてお礼を申し上げます。

本日は「今年度の教育目標および教育計画」、「防災活動の概要」等を説明させていただきました。保護者や地域住民の方々の代表としてのご指導ご助言を頂戴し、本校の学校運営の支えとさせていただきたいと考えております。

今年度は石巻警察署協議会会長の及川幸八様に替わりまして、「齋藤法律事務所」の齋藤智様に、「石巻日日新聞」の武内宏之様に替わりまして同じく「石巻日日新聞」の秋山裕宏様に評議員をお引き受けいただきました。齋藤様には学校のコンプライアンスについて専門の立場からのご助言を、また秋山様には地域の代表としての立場からのご助言をいただければ幸いです。また、お二人とも本校の卒業生であり、同窓生としての観点からもご指導いただけるものと期待をしております。

本校は石巻地区の生徒減少の影響を受け、今年度より3カ年かけて学級減が進行いたします。それに伴い、教員の数も減らさざるを得ず、さまざまな面で工夫をしなければなりません。また、学校周辺ではJR仙石線の新駅開業や石巻合同庁舎の完成、そして学校周辺の道路もこの夏には拡幅工事が始まるなど、復興に向けて順調に歩みを進めております。しかし、震災の直接的な影響は減りつつあるとはいえ、心のケアを必要とする生徒は相変わらず一定程度おりますし、背景に何らかの問題を抱えるケースもあ

るようです。今までと同様、生徒が安心して通える学校づくり、保護者や地域から信頼される学校づくりに向け、努めてまいります。

この後、今年度の教育計画、防災活動についてご説明をいたします。それぞれのお立場から忌憚のないご助言・ご指導をいただければ幸いです。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

◇阿部 知顕 様（石巻専修大学教授）

石巻に来て14年、西高の評議員は3年目です。卒業式・入学式に参加してどちらも感動的な式でした。様々な活動をされていて、国際フォーラムや防災活動等が素晴らしいと思います。震災についてあまり記憶のない世代が入学してくるこれからの時代にどのように伝えていくか、例えば卒業生からの協力等が必要だと思います。

◇菅原 文昭 様（元河南西中学校長）

震災当時、蛇田中学校の教頭で、避難所だった西高とつながりがあり、西高の評議員として5年目です。防災カレンダー等、中学生の目が西高に向くような取組をしています。石巻の中心地が西高の近隣に移動してきたことを利用し、さらに地域に発信してはいかがでしょうか。

◇齋藤 智 様（齋藤智法律事務所弁護士）

西高第11回生平成11年3月卒業です。当時の校長先生は加茂宏先生でした。地元の矢本二中出身で、卒業してから初めて西高に来ました。合格発表のことも思い出され感慨深いものがあります。コンプライアンスについての助言ということで、重責ではありますが、何かのご縁ですので評議員をさせていただきます。母校・西高には学区を越えて「選ばれる」学校を目指し、OBOGを活用してほしいと思います。

◇秋山 裕宏 様（石巻日日新聞営業部課長）

齋藤智先生の一つ下、西高第12回生です。雄勝中の出身で、当時は赤井に下宿していました。当時の担任の阿部隆悦先生が戻ってこられ教務部長をされています。西高1回生が50歳、地元で社長をしている方もいます。若い学校なので今までは、「生徒の保護者」が中心にバックアップしてきたと思いますが、これからは、地域で活躍している卒業生との繋がりを活用してほしいです。OBとして何かお役に立ちたい。

◇安倍 藤子 様（石巻赤十字看護専門学校副校長）所用のためご欠席されました。